平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名　富士ソフト株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9749　URL　http://www.fsi.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役 社長執行役員　(氏名) 坂下　智保
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長　(氏名) 内藤　達也　TEL 045-650-8811(代)

四半期報告書提出予定日　平成24年11月8日　配当支払開始予定日　平成24年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	70,304	6.9	4,007	90.6	3,740	141.3	1,468	454.3
24年3月期第2四半期	65,788	△1.6	2,102	37.8	1,550	△1.6	264	△79.5

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　1,236百万円　(168.6%)　24年3月期第2四半期　460百万円　(△47.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	46.78	―
24年3月期第2四半期	8.31	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	149,151	85,484	50.6
24年3月期	155,744	85,188	48.0

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　75,398百万円　24年3月期　74,690百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
25年3月期	―	11.00			
25年3月期(予想)			―	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,600	2.8	7,300	46.0	7,050	54.7	3,200	87.8	101.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	34,746,000 株	24年3月期	34,746,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	3,361,463 株	24年3月期	3,361,324 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	31,384,631 株	24年3月期2Q	31,885,026 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料4ページ 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参考下さい。

添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報..... 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報..... 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報..... 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報..... 4

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項..... 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動..... 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用..... 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示..... 4

３．四半期連結財務諸表..... 5
（１）四半期連結貸借対照表..... 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書..... 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書..... 9
（４）継続企業の前提に関する注記..... 11
（５）セグメント情報等..... 11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記..... 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要を背景に緩やかな回復基調を示したものの、足元の状況は、欧州債務危機を巡り世界経済が停滞する中、中国におけるビジネスリスクが表面化する等、不透明な状況で推移しております。

当業界におきましては、長引く不況により控えていた投資の顕在化や、グローバル化に伴う企業の経営効率化・強化への需要等があり、ＩＴ投資は堅調に推移してまいりました。

当社グループは、中期目標として「高付加価値事業構造への挑戦と創造」を掲げ、「ＩＣＴの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ」を目指し、「クラウド（ネット関連ビジネスを含む）」「ロボットテクノロジー」「モバイル（様々なネット接続デバイスを含む）」をキーワードに、各事業分野において様々な施策を実行しております。

具体的には、当社の強みであるモバイル、クラウド等の付加価値の高いＩＣＴ技術分野のさらなる強化を推進し、お客様が戦略的に展開するネットビジネス分野、ネットワーク高速化に伴い強化が必要な通信インフラ分野等の、成長分野や市場ニーズの高い分野に積極的に経営資源を割り当て、事業強化を行ってまいりました。併せて、お客様対応力・営業力の強化、プロジェクト管理力の強化等を引き続き行い、プライムビジネスの拡大に取り組んでおります。

一方、プロダクト・サービス化の推進につきましては、FSDTVやFSmobile等の既存のプロダクト製品において、グローバル展開や販売拡大のための強化や見直しを行うとともに、新たな戦略商品として、スマートデバイス向けファイルストレージサービス「moreNOTE」の販売を開始いたしました。また、当社開発のヒューマノイド・ロボット“PALRO”（パルロ）につきましては、介護福祉分野への導入を推進する等、新たな展開を図っております。

グローバルビジネス分野におきましては、当社のソウル支店の開設、さらに当社連結子会社においても、サイバネットシステム株式会社が韓国、ヴィンキュラム ジャパン株式会社がマレーシアに子会社を設立し、平成24年７月度よりビジネスチャンスを広げるべく事業活動を開始しております。

その他、グループ戦略につきましては、経営資源の最適化を図るため、平成24年７月31日に富士ソフトケーシーエス株式会社の全株式を売却し、また、富士ソフトサービスビューロ株式会社と富士ソフトSSS株式会社が平成24年10月１日に合併いたしました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は703億４百万円（前年同期比6.9％増）となりました。また、経費削減等により、販売費及び一般管理費が127億24百万円（前年同期比3.3％減）に減少したことにより、営業利益は40億７百万円（前年同期比90.6％増）、経常利益は37億40百万円（前年同期比141.3％増）となりました。

さらに、子会社売却に伴う特別利益計上により、四半期純利益は14億68百万円（前年同期比454.3％増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①ＳＩ（システムインテグレーション）事業

ＳＩ事業につきましては、組込系における自動車関連やスマートフォン関連、基地局関連が堅調に推移しました。また、業務系におきましては、社会インフラ系やインターネット関連、金融系統合案件を獲得したことが増収に寄与しました。アウトソーシング事業につきましては、平成24年７月31日に富士ソフトケーシーエス株式会社を売却したことにより、減収となりました。その他のＳＩ事業におきましても、サイバネットシステム株式会社におけるCAEライセンス保守契約更新、サイバーコム株式会社のネットワークやサーバー構築が堅調に推移したため、売上高は660億78百万円（前年同期比7.1％増）となり、営業利益は35億51百万円（前年同期比112.5％増）となりました。

※ＳＩ事業の主な売上高の内訳については、以下の通りであります。 （単位：千円）

	売上高	前年同期比(%)
ＳＩ事業合計	66,078,169	107.1
組込系ソフトウェア開発	19,916,465	112.7
業務系ソフトウェア開発	26,868,117	109.9
アウトソーシング事業	6,771,037	95.8
その他（プロダクト・ハード販売等）	12,522,548	100.3

②ファシリティ事業

ファシリティ事業につきましては、当社及び一部の子会社が所有しているオフィスビルの賃貸収入により、売上高は９億54百万円（前年同期比2.0%減）となり、入居事務所の入れ替え等の影響から、営業利益は３億39百万円（前年同期比16.9%減）となりました。

③その他

その他につきましては、データエントリー事業及びコンタクトセンター事業等の収入により、売上高は32億72百万円（前年同期比4.2%増）となり、営業利益は１億14百万円（前年同期比402.8%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第２四半期連結会計期間末における総資産は1,491億51百万円（前連結会計年度末差65億93百万円減）となりました。その内訳は、流動資産が470億73百万円（前連結会計年度末差19億46百万円減）、固定資産が1,020億77百万円（前連結会計年度末差46億47百万円減）であります。

流動資産の主な変動要因は、受取手形及び売掛金が263億49百万円（前連結会計年度末差20億15百万円減）となったこと等によるものであります。

固定資産の主な変動要因は、投資その他の資産のうち投資有価証券が142億67百万円（前連結会計年度末差10億87百万円減）となったこと等によるものであります。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における負債総額は636億66百万円（前連結会計年度末差68億89百万円減）となりました。その内訳は、流動負債が370億84百万円（前連結会計年度末差32億58百万円減）、固定負債が265億81百万円（前連結会計年度末差36億30百万円減）であります。

流動負債の主な変動要因は借入金の返済により短期借入金が55億円（前連結会計年度末差33億68百万円減）となったこと等によるものであります。

固定負債の主な変動要因は、長期借入金が190億33百万円（前連結会計年度末差27億95百万円減）となったこと等によるものであります。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産は854億84百万円（前連結会計年度末差２億96百万円増）となり、自己資本比率は前連結会計年度末の48.0%から50.6%になりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、131億92百万円であり、前連結会計年度末に比べ、87百万円の減少となりました。

なお、第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、67億８百万円（前年同期差５億８百万円の収入増）となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益40億23百万円（前年同期差26億63百万円の収入増）、減価償却費33億13百万円（前年同期差２億29百万円増）、売上債権の減少額14億93百万円（前年同期差11億29百万円の収入減）、仕入債務の減少額３億69百万円（前年同期差７億96百万円の支出増）等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、８億60百万円（前年同期差１億28百万円の支出減）となりました。

これは、有形・無形固定資産の取得による支出14億４百万円（前年同期差３億３百万円の支出減）、投資有価証券の売却による収入１億18百万円（前年同期差10億5百万円の収入減）、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入７億84百万円（前年同期差７億84百万円の収入増）等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、60億40百万円（前年同期差34億92百万円支出減）となりました。

これは、短期借入金の借入れによる収入79億15百万円（前年同期差103億15百万円の収入減）と返済による支出112億83百万円（前年同期差115億99百万円の支出減）、長期借入金の借入れによる収入25億99百万円（前年同期差25億49百万円の収入増）と返済による支出45億62百万円（前年同期差３億75百万円の支出増）等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年10月23日公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであり、当該業績予想の修正はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,420,233	13,174,019
受取手形及び売掛金	28,364,690	26,349,652
有価証券	162,451	215,269
商品	340,712	229,304
仕掛品	1,662,709	2,183,746
原材料及び貯蔵品	31,801	28,660
その他	5,085,336	4,944,467
貸倒引当金	△48,067	△51,393
流動資産合計	49,019,867	47,073,726
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	57,073,078	56,627,847
減価償却累計額	△19,463,874	△19,708,839
建物及び構築物（純額）	37,609,203	36,919,008
土地	30,415,744	30,415,744
建設仮勘定	234,769	42,169
その他	16,873,661	16,259,000
減価償却累計額	△10,793,169	△10,785,029
その他（純額）	6,080,492	5,473,970
有形固定資産合計	74,340,210	72,850,892
無形固定資産		
のれん	3,240,007	3,095,522
ソフトウエア	5,871,387	5,041,976
その他	223,543	227,276
無形固定資産合計	9,334,938	8,364,776
投資その他の資産		
投資有価証券	15,355,586	14,267,942
その他	7,747,228	6,646,211
貸倒引当金	△53,547	△52,422
投資その他の資産合計	23,049,268	20,861,730
固定資産合計	106,724,416	102,077,399
資産合計	155,744,284	149,151,126

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,902,452	7,374,753
短期借入金	8,869,200	5,500,220
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	8,762,860	9,595,294
未払費用	7,281,840	7,550,660
未払法人税等	1,275,506	1,921,315
役員賞与引当金	193,032	68,620
工事損失引当金	53,258	31,555
その他	5,995,448	5,032,334
流動負債合計	40,343,599	37,084,753
固定負債		
社債	5,000	－
長期借入金	21,829,430	19,033,868
退職給付引当金	5,118,621	4,666,255
役員退職慰労引当金	395,628	286,199
その他	2,863,697	2,595,351
固定負債合計	30,212,378	26,581,674
負債合計	70,555,978	63,666,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,200,289	26,200,289
資本剰余金	28,438,965	28,438,965
利益剰余金	35,421,262	36,579,947
自己株式	△6,669,954	△6,670,131
株主資本合計	83,390,562	84,549,071
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	588,796	152,087
繰延ヘッジ損益	24,294	△2,471
土地再評価差額金	△9,051,088	△9,051,088
為替換算調整勘定	△261,647	△248,699
その他の包括利益累計額合計	△8,699,644	△9,150,172
新株予約権	95,620	94,922
少数株主持分	10,401,767	9,990,876
純資産合計	85,188,306	85,484,697
負債純資産合計	155,744,284	149,151,126

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	65,788,767	70,304,990
売上原価	50,526,438	53,573,107
売上総利益	15,262,328	16,731,883
販売費及び一般管理費	13,159,732	12,724,368
営業利益	2,102,596	4,007,515
営業外収益		
受取利息	4,622	5,573
受取配当金	34,682	63,263
システムサービス解約収入	－	57,167
助成金収入	104,823	33,080
その他	144,099	59,605
営業外収益合計	288,227	218,690
営業外費用		
支払利息	358,104	237,938
持分法による投資損失	363,267	179,154
為替差損	101,926	19,847
その他	16,957	48,425
営業外費用合計	840,256	485,365
経常利益	1,550,567	3,740,839
特別利益		
投資有価証券売却益	41,257	5,036
関係会社株式売却益	－	284,266
事業所閉鎖損失戻入益	－	10,492
特別利益合計	41,257	299,795
特別損失		
投資有価証券評価損	89,415	－
事務所移転費用	－	17,451
事業所閉鎖損失	142,773	－
特別損失合計	232,189	17,451
税金等調整前四半期純利益	1,359,635	4,023,183
法人税、住民税及び事業税	536,553	1,925,753
法人税等調整額	320,238	393,028
法人税等合計	856,791	2,318,781
少数株主損益調整前四半期純利益	502,843	1,704,401
少数株主利益	237,975	236,251
四半期純利益	264,867	1,468,149

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	502,843	1,704,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66,733	△385,523
繰延ヘッジ損益	△50,889	△49,621
為替換算調整勘定	83,050	26,544
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,988	△59,650
その他の包括利益合計	△42,561	△468,251
四半期包括利益	460,281	1,236,150
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	248,683	1,017,622
少数株主に係る四半期包括利益	211,598	218,528

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,359,635	4,023,183
減価償却費	3,084,393	3,313,543
のれん償却額	577,173	164,482
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△9,057	85,627
事業所閉鎖損失	142,773	－
支払利息	358,104	237,938
投資有価証券売却損益（△は益）	△41,257	△5,036
関係会社株式売却損益（△は益）	－	△284,266
持分法による投資損益（△は益）	363,267	179,154
投資有価証券評価損益（△は益）	89,415	2,683
売上債権の増減額（△は増加）	2,622,830	1,493,801
たな卸資産の増減額（△は増加）	△590,253	△472,528
仕入債務の増減額（△は減少）	426,743	△369,782
未払人件費の増減額（△は減少）	259,968	441,722
未払消費税等の増減額（△は減少）	△585,660	△607,871
未払金の増減額（△は減少）	△895,422	△396,824
長期前払費用の増減額（△は増加）	△114,649	△126,958
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△237,396	△21,703
その他	243,732	364,395
小計	7,054,341	8,021,561
利息及び配当金の受取額	105,822	70,011
利息の支払額	△350,915	△226,064
法人税等の支払額	△610,028	△1,157,459
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,199,219	6,708,048
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△462,274	△206,885
無形固定資産の取得による支出	△1,245,312	△1,197,680
投資有価証券の取得による支出	△435,837	△42,553
投資有価証券の売却による収入	1,123,901	118,376
子会社株式の取得による支出	△8,673	△459,896
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	－	784,234
その他	39,012	144,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△989,182	△860,290

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	18,230,000	7,915,000
短期借入金の返済による支出	△22,883,900	△11,283,980
長期借入れによる収入	50,000	2,599,002
長期借入金の返済による支出	△4,187,084	△4,562,130
配当金の支払額	△318,195	△314,245
少数株主への配当金の支払額	△168,682	△138,722
リース債務の返済による支出	△230,470	△249,825
その他	△24,382	△5,175
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,532,715	△6,040,077
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60,221	△5,462
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,382,900	△197,782
現金及び現金同等物の期首残高	22,044,626	13,279,487
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	110,564
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,661,726	13,192,269

（4） 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5） セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	ＳＩ事業	ファシリティ事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	61,674,440	974,555	62,648,995	3,139,771	65,788,767	－	65,788,767
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,080	376,012	390,093	482,505	872,598	(872,598)	－
計	61,688,521	1,350,568	63,039,089	3,622,277	66,661,366	(872,598)	65,788,767
セグメント利益	1,671,189	408,881	2,080,070	22,755	2,102,825	(229)	2,102,596

(注)１ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、データエントリー事業及びコンタクトセンター事業等を含んでおります。

２ セグメント利益の調整額△229千円には、セグメント間取引消去△229千円が含まれております。

３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４ 減価償却方法の変更

当第１四半期連結会計期間より、有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。その結果、従来の方法と比較してセグメント利益はそれぞれ「ＳＩ事業」が240,079千円、「ファシリティ事業」が116,673千円、「その他」は1,426千円増加しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	ＳＩ事業	ファシリティ事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	66,078,169	954,642	67,032,811	3,272,179	70,304,990	－	70,304,990
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,937	364,689	386,627	431,927	818,554	(818,554)	－
計	66,100,107	1,319,331	67,419,438	3,704,106	71,123,545	(818,554)	70,304,990
セグメント利益	3,551,922	339,844	3,891,767	114,412	4,006,180	1,334	4,007,515

(注)１ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、データエントリー事業及びコンタクトセンター事業等を含んでおります。

２ セグメント利益の調整額1,334千円には、セグメント間取引消去1,334千円が含まれております。

３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６） 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。